

## S-1(2投1休)+ドセタキセル療法

患者番号： \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_ 性別： \_\_\_\_\_  
生年月日： \_\_\_\_\_ 年齢： \_\_\_\_\_

部位； ( 胃 )  
薬液注入ルート；( 末梢点滴静注 CVライン ポート 内服 )  
開始年月日； \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

投与間隔； ①ドセタキセル 3週に1回  
②エスワнтаイホウ 2週投与1週休薬

体格； 身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
使用薬剤；

① ドセタキセル \_\_\_\_\_ mg ( 40mg/m<sup>2</sup> ) day 1  
3週毎

※アルコールは含まない

② エスワнтаイホウ \_\_\_\_\_ mg/day 2週投与1週休薬

体表面積	初回基準量 (テガフル相当量)
1.25 m <sup>2</sup> 未満	40mg/回
1.25 m <sup>2</sup> 以上～1.5 m <sup>2</sup> 未満	50mg/回
1.5 m <sup>2</sup> 以上	60 mg/回

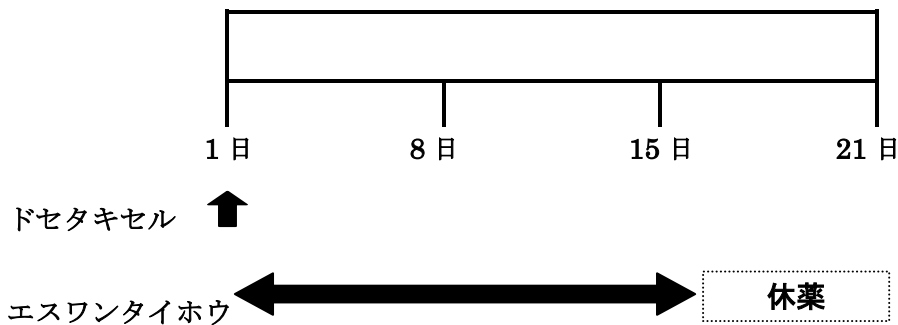
※腎機能を考慮した上で初回基準量を調節

**制吐剤** グラニセトロン静注用 3mg+デキサート注 6.6mg

### 【処方が必要な内服薬】

※エスワнтаイホウは必要に応じて処方を行ってください

骨髄抑制、アレルギー、関節痛、筋肉痛に注意



HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

HBs 抗原(-) →  HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-)

HBs 抗体(+) and/or HBc 抗体(+)

HBV-DNA 定量(-) 3ヵ月毎 定量

HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン \_\_\_\_\_